

日本学生支援機構奨学金 入学後の手続きのご案内

日本学生支援機構の奨学金制度は、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生が経済的理由により修学をあきらめることのないよう支援することを目的として国が実施する制度です。制度の運用主体は独立行政法人日本学生支援機構[JASSO]ですが、大学に在籍している間、学生は諸手続きや問合せ等を大学を通して行うことになります。

なお、この奨学金は日本学生支援機構と学生が直接契約するものです。諸手続きは学生本人が行うこととなっており、ご家族が代わりに行うことは、原則としてできませんのでご注意ください。大学への問い合わせや相談もご家族ではなく、学生自身が行うようにしてください。

▶ 高校で“予約採用”の申込をして、採用が内定している方

高校在学時の「奨学生採用候補者決定」はまだ内定の段階です。北海道科学大学に進学後、正式に「進学届」を提出する必要があります。

入学後に「進学届」提出手続きの説明会を行いますので、必ず出席してください。

採用候補者（予約採用）
説明会

4月上旬【予定】



「進学届」提出（入力）

日本学生支援機構のWEBサイト
から提出する

4月中旬～5月下旬【予定】



奨学金初回振込

5月中旬～

（4月分からまとめて振込）
※進学届の提出（入力）日により
初回振込月が異なります。

○ 説明会の日時・場所等は、学内情報サイト（HUS-UNIPA）などでお知らせします。

○ 説明会では、高校で配付された「奨学生採用候補者決定通知」および関係書類一式が必要です。給付奨学金を希望する自宅外通学の学生は、「自宅外通学証明書類」の提出も必要です。

○ 入学時特別増額貸与奨学金を希望する方で「奨学生採用候補者決定通知」に『「国の教育ローン」の申込：必要』と記載がある方（交付書類コードがBまたはEに該当）は入学時特別増額貸与奨学金に係る書類の準備を進めてください。採用候補者（予約採用）説明会にて必要書類を提出していただきます。

FAQ

- Q. 奨学金の貸与月額や受取り口座を変更したい。
A. 「進学届」を提出（入力）する際に該当項目を変更して提出（入力）してください。
Q. 人的保証：印鑑登録証明書等の必要書類が準備できていない。
A. 証明書等を実際に提出するのは「返還誓約書」提出手続き時（5月～6月頃）ですので、説明会では不要です。

▶ 高校で“予約採用”の申込をしなかった方

日本学生支援機構の奨学金は、毎年4月に“在学採用”の募集をしており、新入生も入学した年度に申込をすることができます。“在学採用”の申込を希望する学生は、必ず説明会に出席してください。

「在学採用」申込説明会

4月中旬【予定】



奨学金申請書類の
提出

4月中旬～5月中旬【予定】

※詳細は説明会で
お知らせします。



奨学金初回振込

7月中旬～

（振込希望月からの分がまとめて振込）
※申請書類の提出状況により
振込月が異なります。

○ 説明会の日時・場所等は、学内情報サイトなどでお知らせします。